★地域とともにある学校づくりを目指して★

黒部市コミュニティ・スクール通信　Vol. 8

令和７年の１月末から３月初めには、全ての小中学校で学校運営協議会を開催し、令和６年度の取組について、アクションプランや保護者アンケートをもとに成果と課題を整理するとともに、令和７年度の方向性について協議されました。次年度も、学校運営協議会を核として、地域とともにある学校づくりがさらに充実するよう、ご理解とご協力をお願いします。

学校運営協議会合同研修会を開催

２月 25 日（火）明峰中学校会議室において、学校運営協議会合同研修会を開催しました。各小中学校の学校運営協議会の会長と副会長、校長先生等にお集まりいただき、今年度の小中学校全体の取組の成果と課題の説明と、グループに分かれて情報交換を行いました。グループでの情報交換の時間には、和気あいあいとした雰囲気のもと、活発な意見交換が行われ、コミュニティ・スクールの１年目の歩みを共有しました。



〇成果として

- 学習参観等を通して、授業の様子や子供たちの姿がよく分かった。学校からの依頼やお願いに対して、協力が得やすく、子供のことならぜひ協力したいという声がある。
- あいさつ運動や授業のサポート、合同避難訓練等、地域の方々のサポートを得ることができ、充実した取組ができた。子供や教員、ボランティアの方からも好評価であった。

〇課題として

- 学校運営協議会では、年度当初に承認された学校運営の基本方針に基づき、アクションプランの取組と関連させるなどしながら、協議を深める必要がある。
- 子供の教育活動をサポートするボランティアを連絡調整する人材が必要である。

〇今後の方向性

- 各小中学校のコミュニティ・スクールの取組について、さらに周知・広報を図る。
- 各学校の取組や県内市町村や県外の参考となる取組等の情報提供を進める。
- 学校と地域のネットワークを深めるため、地域学校協働本部の設置の準備を進める。



【参加者の声】

- 地域のボランティアが授業に協力することで、子供たちが楽しそうに学習していることが印象に残りました。今後も、積極的に協力できるよう、進めたいと思います。
- コミュニティ・スクールとなって１年目の各学校の取組について、情報交換ができて参考になりました。
- 学校と地域の連携が大切である。持続可能な取組と仕組みづくりを検討していきたい。

令和７年３月５日発行
発行：黒部市教育委員会 学校教育課　コミュニティ・スクール担当　℡：0765-54-2701